

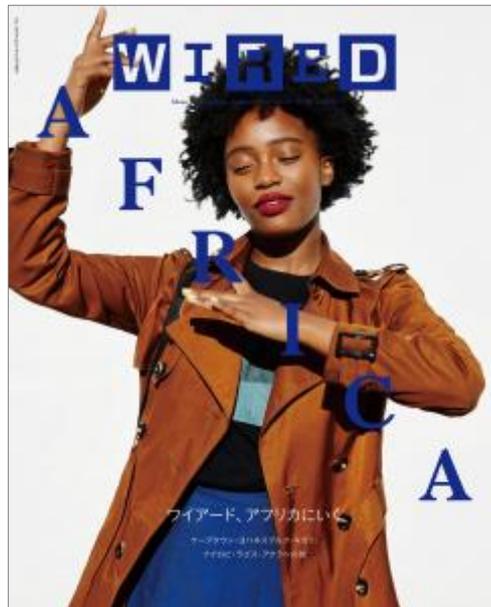
【報道関係者各位】

2017年9月5日
コンデナスト・ジャパン

雑誌『WIRED』最新号 VOL.29 (9/11 発売) 特集「African freestyle ワイアード、アフリカに行く」

『WIRED』日本版スタッフエディター3人による、フリースタイル・アフリカ行。
1冊まるごと、アフリカ大特集号！

http://wired.jp/magazine/vol_29/



世界をリードするイノベーションメディア『WIRED』日本版は、9月11日（月）に、雑誌『WIRED』VOL.29 特集「African freestyle ワイアード、アフリカに行く」を発売いたします。最新号は、まるごと1冊、アフリカ大特集です。

「アフリカに未来はある」とはよく言われるけれど、それがぼくらが想定している「既知の未来」であるなら、それはおそらく「未来」ではない。予断をもたず徘徊すること。カメラマンは現地調達すること。取材相手もできるだけ現地でみつけること。虚心坦懐に耳を澄まし、無理に答えを出さないこと。『WIRED』日本版スタッフエディター3人による、南アフリカ、ルワンダ、ケニア、ナイジェリア、そしてガーナをめぐる フリースタイル・アフリカ行。（特集扉より）

また、VOL.29発売を記念して、現地のフォトグラファーによる撮り下ろし写真のポスター展「アフリカン・フリースタイル」を9月26日（火）からWIRED Lab.にて開催。9月13日（水）には、編集長独演会「いまいかにアフリカを語るのか」、9月25日（月）には現地に行った3人のスタッフエディターによる報告会「ワイアード、アフリカに行く」を開催いたします。

イベントの詳細はこちら→ <https://wired.jp/event/>

WIRED

特集

◇フリーダムベイビーズの覚醒 | ケープタウン (南アフリカ)

アパルトヘイトが撤廃され、黒人による政権が樹立した1994年。その歴史的な年の前後に生まれた世代を「フリーダムベイビーズ」と呼ぶ。「わたし」が「わたし」であることを認められた初めての子どもたちは、何を求め、何を選び、何と戦っているのか。

◇虐殺からのテックシティ | キガリ (ルワンダ)

命を救うテックイノベーション、アフリカをデザインする未来の建築家たち、彩り溢れるアートシーン。1994年の大虐殺を経て、奇跡の再生を遂げるルワンダを訪れた。

◇ナイロビ・ルネサンスがはじまる | ナイロビ (ケニア)

ケニアに存在する44の部族の伝統と、世界のカルチャーが入り交じる大都市ナイロビで、若者たちによる新たなクリエイティブムーブメントが生まれている。それはいま、インターネットを介して世界にも影響を与えつつある。

◇鳴りやまない歌、オーガニックな夜 | ラゴス (ナイジェリア)

頼るべきシステムがない街、ラゴスでは、オーガニックに成長しなければ、サクセスするどころか、生き残ることすら難しい。そして、だからこそ夜は長い。人がつながり、ともに未来をつくるために。

◇分散する、創造する、発電 | アクラ (ガーナ)

行政がうまく機能しないアクラでは、何かが停止したとき、また動き出すまで待たなければならない。電力に限らず、交通、あらゆる分野で立ち足る困難を、テクノロジーやカルチャーは、したたかにチャンスへと変えていく。

◇アフリカンカルチャーの最前線を伝えるオンラインジャーナル『Nataal (ナタール)』とコラボレーション！

◇インタビュー (In & Out of Africa) : 写真家ロジャー・バレン、ミュージシャン Vagabon、ファッションブランド PopCaven

... and more

OTHER

Think Mobility, Think the Future

モビリティを考えると これからの社会が見えてくる

『WIRED』日本版のウェブ特集「Future Mobility 2017」始動に合わせ、未来のモビリティについての論点を考える。

+++

『WIRED』日本版公式SNSアカウント



Twitter: https://twitter.com/wired_jp



Facebook: <https://www.facebook.com/WIRED.jp>



LINE: ID「WIRED JAPAN」で検索



Google+: <https://plus.google.com/+WIREDjp>



APPLE MUSIC 公式キュレーター: 「WIRED JAPAN」で検索

■WIRED (ワイアード)

1993年に米国で創刊し、現在5カ国で展開する、世界で最も影響力のあるテクノロジーメディア『WIRED』の日本版として、2011年6月にウェブサイトと雑誌を同時スタート。テクノロジーの進化を通して、カルチャーから、サイエンス、ビジネス、医療、エンターテインメントまで、社会のあらゆる事象を、読み応えのあるテキスト、美しいデザインとビジュアルでレポート。テクノロジーが時代をどう変え、時代がテクノロジーに何を望むかを考えることで、来るべき世界の未来像を探る総合メディア。

■本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

WIRED マーケティング部 : 菊井、西川 TEL: 03-5485-9340 FAX: 03-5766-3010

本プレスリリースの内容をインターネットに掲載される場合は、次のURLのリンク設定をお願いします。 <https://wired.jp>

[CNJ_WRPR201711]